

健康保険

被保険者
家族

出産育児一時金請求書

被 保 険 者 が 記 入 す る と こ ろ	(1) 被保険者証の記号・番号		(2) 事業所の名称		
	(3) 被保険者の氏名		(4) 被保険者の生年月日	昭・平 年 月 日	
	(5) 被扶養者の分娩であるときはその氏名・生年月日		生年月日	昭・平 年 月 日	
	(6) 分 娩 年 月 日	平・令 年 月 日	(7) 死亡のときはその旨		
	(8) 分 娩 し た 場 所	医療施設等の名称			
		医療施設等の所在地			
	(9) 出生児の氏名		(10) 被保険者と出生児の続柄	<input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> その他()	
	(11) 出生児が被扶養者かどうか	被扶養者で ある ない	(12) 出生児が被扶養者でないときはその理由		
	(13) 他制度から給付を受けているかどうか	受けている ・ 受けていない			
	(14) 振込希望の銀行(報酬振込口座)	銀行	支店	普通 No. 当座	口座 名義人
	(15) 備 考				
	(16) 出産された方が出産日から6ヶ月以内に健康保険又は船員保険の資格を喪失している場合は、以下のア)、イ)いずれか該当する方に記載をお願いします。 ※ 健康保険法第106条又は船員保険法第73条の規定により、1年以上健康保険又は船員保険の被保険者であった方が被保険者資格喪失後、6ヶ月以内に出産された場合、資格を喪失した最後の保険者から出産育児一時金の支給を受けることができます。				
	ア) 被保険者本人の退職等により、太陽生命健康保険組合の被保険者資格喪失後6ヶ月以内に出産されたことによる申請である場合は、資格喪失後に加入している健康保険の名称と連絡先電話番号、現在の記号・番号		現在加入している健康保険の	名 称	
				電 話 番 号	()
				記号－番号	—
イ) 家族(被扶養者)が、被扶養者認定後6ヶ月以内に出産されたことによる申請である場合は、その家族が被扶養者認定前に加入されていた健康保険の名称と連絡先電話番号、その時の記号・番号		以前加入していた健康保険の	名 称		
			電 話 番 号	()	
			記号－番号	—	
(17) うえのとおり請求します。 令和 年 月 日 〒 TEL () 住所 被保険者の (請求者の) フリガナ 氏名 ㊞ 太陽生命健康保険組合理事長 殿					

証 明 師 、 助 産 師 が	(18) 分 娩 年 月 日	平・令 年 月 日	(19) 生産・死産の別	生産・死産 (妊娠第 月又は第 週)	
	(20) 出生児の数	単 胎 ・ 多 胎 (児)			
	(21) うえのとおり相違ないことを証明します。 令和 年 月 日 TEL () 医療施設の名称・所在地 医師・助産師名 ㊞				

証 明 す る 町 村 長 が	(22) 本 籍	都道府県	受付日付印			
	(23) 出生届出日	平・令 年 月 日			(24) 筆頭者氏名	
	(25) 出生年月日	平・令 年 月 日			(26) 出生児氏名	
	(27) うえのとおり相違ないことを証明します。 令和 年 月 日 市区町村長名 ㊞ TEL ()					

(記入上の注意)

被保険者への注意事項

1. 標題は、被保険者が分娩したときは「被保険者」を、家族が分娩したときは「家族」を○印で囲んで下さい。
2. (5)欄は、被保険者(本人)の出産育児一時金の請求であるときは、「該当せず」と記入して下さい。
3. (8)欄「分娩した場所」は、分娩した病院、診療所又は助産所などの医療施設の名称・所在地を記入して下さい。
(自宅分娩の場合は、その旨を記入して下さい。)
4. (9)(10)欄は、出生児の氏名(出生児が複数の場合は全て)、被保険者との続柄を記入してください。
5. (13)欄は、他の制度から既に出産育児一時金、家族出産育児一時金を受けているときに、その旨を記入して下さい。
6. (14)欄は、被保険者の報酬振込口座(退職者は、希望する振込銀行口座)を記入して下さい。
7. (15)欄は、被保険者の資格を喪失した後の分娩であるときには「資格喪失年月日」を、出産したが間もなく死亡したときには「出生児は、○○時間生存した後死亡」などのことを記入して下さい。
8. (16)欄は、資格取得・喪失後6ヶ月以内に出産された申請である場合のみ、ア)、イ)の該当する方に記入して下さい。
9. (17)欄は被保険者が記入・押印しますが、分娩した被保険者死亡の場合は相続人が請求出来ます。
10. 「医師、助産師が証明するところ」「市区町村長が証明するところ」は、どちらか一方で証明を受けて下さい。
11. 証明書等が外国語で記入されている場合は、翻訳者の住所、氏名を明記した翻訳文を添付して下さい。
12. 字句を訂正する場合は、誤った字句を抹消して請求(17)または証明欄(21)(27)で押印している印を押し、その上に正しい字句を記入して下さい。